

令和4年度 学校図書館基本計画・評価シート

足立区立伊興小学校 校長 川上 佳士

1 学校教育目標

1. 思いやりのある子：相手を認め、力を合わせることができる子
2. よく考える子：しっかりと見聞きして課題をもち、解決に向けて筋道を立てて考えをもてる子
3. やりぬく子：めあてをもち、責任をもって最後まで頑張れる子
4. 元気な子：元気に遊び、健全な心と体を作ることができる子

2 学校図書館の目標・ねらい 一身に付けさせたい資質・能力、意欲・態度一

- 1 計画的な読書活動を推進し、児童を本に親しませ、読書の習慣を身につけさせる。
- 2 児童の学習活動を支援し、学習内容のより深い、またより豊かな理解に寄与する。
- 3 学校図書館の環境を整え、児童の情報収集、活用能力を育成する。

3 学校図書館の現状（令和3年度末）

蔵書状況	① 蔵書数 13412冊（蔵書基準冊数 10360冊）／蔵書率 129.5%（前年度 124.1%）									
	② 新規購入図書 499冊／廃棄図書 251冊／増減冊数 248冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合	1.7%	1.6%	5.4%	6.2%	11.8%	6.0%	2.2%	5.5%	4.4%	55.3%
*国基準	6%	3%	16%	10%	16%	6%	5%	8%	5%	25%
利活用の状況	① 開館時間：毎週火曜、木曜、金曜の中・昼休み									
	② 児童一人あたりの年間平均貸出冊数 29.1冊冊（前々年度末：26冊）									
	③ 1か月に2冊以上読む児童 71.3%%（前々年度末：71%）									

（令和4年度末）

蔵書状況	① 蔵書数 冊（蔵書基準冊数 冊）／蔵書率 %									
	② 新規購入図書 冊／廃棄図書 冊／増減冊数 冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合										
*国基準	6%	3%	16%	10%	16%	6%	5%	8%	5%	25%
利活用の状況	① 開館時間：（前年度からの変更 あり・なし）									
	② 児童一人あたりの年間平均貸出冊数 冊（前年度末： 冊）									
	③ 1か月に2冊以上読む児童 %（前年度末： %）									

4 目標達成に向けた今年度の重点指導事項・具体的取り組み

第1学年	① 読みやすい読み物に興味をもち、楽しんで読書しようとする意欲を育てる。 ② 学校図書館の利用の仕方を知り、きまりを守って利用する態度を育てる。	
今年度の成果目標		達成基準
① 学校図書館を使う授業により、本を手にする機会が増える。 ② 学校図書館の本を利用し、読書する経験を重ねる。 ③ 学校図書館の利用の仕方について知る。		①週に1回以上、読書等の授業を学校図書館で行う。 ②読書旬間を利用して、年間一人あたり50冊以上の本を読む。 ③学校図書館オリエンテーションを実施した学級100%
目標達成状況		
①		
②		
③		

第2学年	① いろいろな読み物に興味をもち、すすんで読書しようとする意欲を育てる。 ② 学校図書館の利用の仕方を知り、きまりを守って利用とする態度を育てる。
今年度の成果目標	達成基準
① 自分の興味のある本を探して、すすんで読書することができる。 ② 図鑑や科学的な読み物について読書し、その内容を友達に伝えることができる。 ③ 学校図書館の利用のきまりを守りながら、読書することができる。	① 週に1回、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ② 日々の読書活動や読書旬間を活用し、年間一人あたり50冊以上の本をすすんで読む。
目標達成状況	
① ② ③	
第3学年	① 様々なジャンルの本に興味をもち、幅広く読書しようとする意欲を育てる。 ② きまりを守り、すすんで学校図書館を利用する態度を養い、資料や情報を集めて活用できる力を育てる。
今年度の成果目標	達成基準
① 自分の興味のある本だけでなく、それに関連する本について読書する意欲を育てる。 ② 辞典や図鑑などから分かったことをまとめることができる。 ③ 学校図書館の利用の仕方やきまりを守りながら、読書することができる。	① 各クラス月に2回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ② 読書活動を利用して、一人あたり30冊以上の本を読む。(月に2度図書室利用で2冊借りて読むこと)
目標達成状況	
① ② ③	
第4学年	① 様々なジャンルの本に興味をもち、幅広く読書しようとする意欲を育てる。 ② きまりを守り、すすんで学校図書館を利用する態度を養い、資料や情報を集めて活用できる力を育てる。
今年度の成果目標	達成基準
① 自分の興味のある本だけでなく、今まで興味のなかった本についても読書することができる。 ② 辞典や図鑑などから分かったことをまとめ、説明することができる。 ③ 学校図書館の利用の仕方やきまりを守りながら、読書することができる。	① 各クラス月に2回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ② 読書活動を利用して、一人あたり30冊以上の本を読む。(月に2度図書室利用で2冊借りて読むこと)
目標達成状況	
① ② ③	
第5学年	① 適切な読み物を選び、読書を通して考えを広めたり深めたりしようとする意欲を育てる。 ② きまりを守り、学校図書館をすすんで利用する態度を養い、多様な資料や情報を収集・活用できるようにする。
今年度の成果目標	達成基準
① 興味のある事柄について、適切な本や新聞などを選び、読書することができる。 ② 複数の本や新聞等から分かったことをまとめることができる。 ③ 学校図書館の利用の仕方について、より利用しやすい方法について考えることができる。	① 各クラス月1回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ② 読書活動を利用し、年間20冊以上の本を読む。(月に1度図書室利用で2冊借りて読むこと)

目標達成状況	
① ② ③	
第6学年	①適切な読み物を選び、読書を通して考えを広めたり深めたりしようとする意欲を育てる。 ②きまりを守り、学校図書館をすすんで利用する態度を養い、多様な資料や情報を収集・活用できるようにする。
今年度の成果目標	達成基準
①興味のある事柄について、適切な本や新聞などを選び、読書することができる。 ②複数の本や新聞などから分かったことをまとめ、説明することができる。 ③学校図書館の利用の仕方について、よりよく利用しやすい方法について考え、友達に発信することができる。	①各クラス月1回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。 ②読書活動を利用し、年間20冊以上の本を読む。(月に1度図書室利用で2冊借りて読むこと)
目標達成状況	
① ② ③	

5 学校図書館環境整備に関する取組計画・方針及び成果・効果	
取組計画・方針	成果・効果
【蔵書・配架等に関すること】 ①既存の寄贈本や新規購入図書の受け入れ、登録作業を2月までに完了させる。 ②廃棄図書を早期に確定させ、蔵書構成を念頭においた新規図書購入計画を作成する。 ③見出し版や書架の整理などを工夫し、児童が手に取りやすい環境を整える。	
【学校図書館支援員との連携・協働】 ①学校図書館オリエンテーションの実施やブックトーク等、支援員の積極的な連携・協働に取り組む。 ②調べ学習をはじめ、授業に必要な教材や資料について積極的に支援員への相談や情報交換を行う。 ③学校図書館支援員やボランティアとの連携を深め、明るく楽しい学校図書館づくりを推進する。	
【その他】 ①長期休業中は、一人3冊までの貸し出しを可とする。 ②図書ボランティアさんによる読み語りを、週に1回朝の時間を利用して実施する。 ③調べるコンクールへの参加児童50%以上をめざす。	

6 学校図書館運営全体に関する自己評価（成果・課題・改善の方向性等）

7 学校図書館の取り組みに対する評価・要望等（学校関係者から）